令 和 8 年 11 月 27 日
国 土 交 通 省 総 合 政 策 局
情報政策課交通経済統計調査室

内航船舶輸送統計速報
（令和８年９月分）

１．概況

総輸送量は、23,734 千トン（前年同月比 2.9%減）、11,554 百万トンキロ（前年同月比 5.0%減）であり、大型鋼船は 15,536 千トン（前年同月比 2.8%減）、8,505 百万トンキロ（前年同月比 5.8%減）、小型鋼船は 7,143 千トン（前年同月比 2.4%減）、2,839 百万トンキロ（前年同月比 4.5%減）であった。

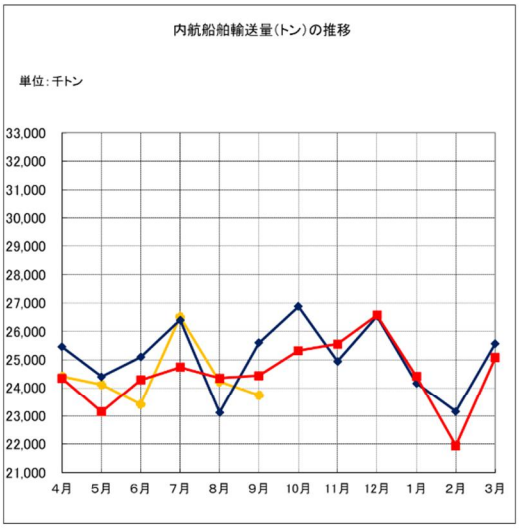
貨物船は 15,397 千トン（前年同月比 2.5%減）、7,618 百万トンキロ（前年同月比 5.9%減）であった。

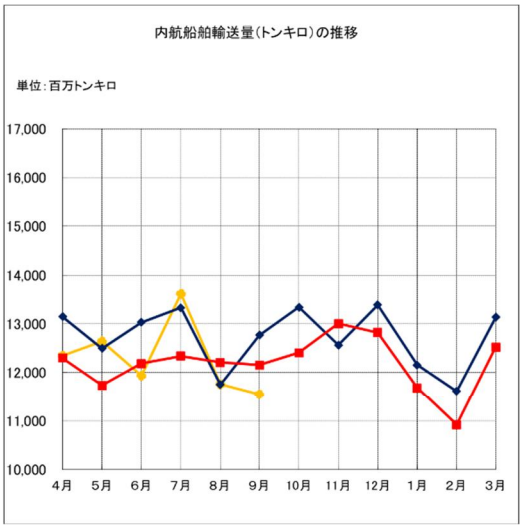
油送船は 7,282 千トン（前年同月比 3.1%減）、3,726 百万トンキロ（前年同月比 4.6%減）であった。

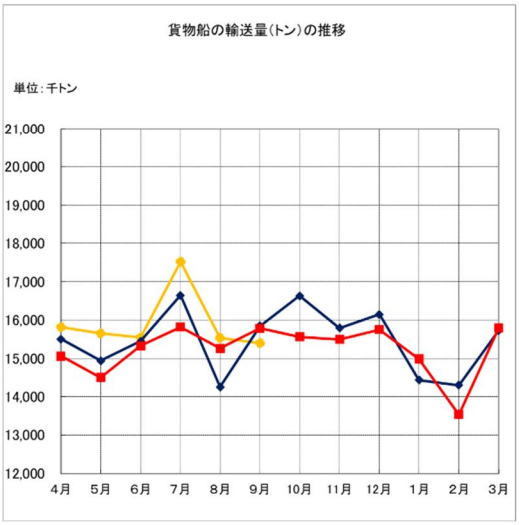
プッシャーバージ・台船は 1,054 千トン（前年同月比 7.2%減）、210 百万トンキロ（前年同月比 28.6%増）であった。

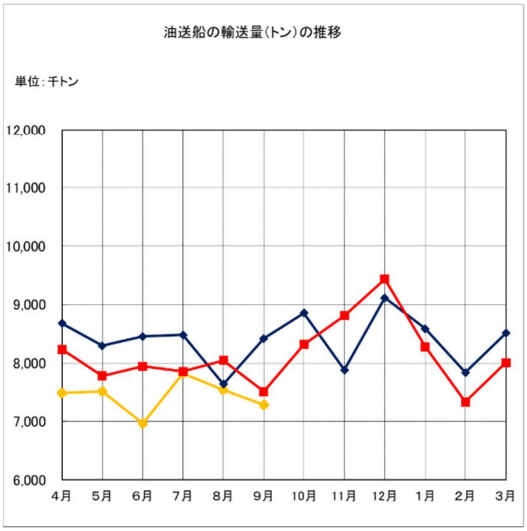
２．用途別輸送実績

項　　目	トン数（千トン）	前年同月比（%）	トンキロ（千トンキロ）	前年同月比（%）
合　　計	23,734	97.1	11,553,848	95.0
大型鋼船	15,536	97.2	8,504,880	94.2
小型鋼船	7,143	97.6	2,839,233	95.5
プッシャーバージ･台船	1,054	92.8	209,735	128.6
貨　物　船	15,397	97.5	7,618,239	94.1
油　送　船	7,282	96.9	3,725,874	95.4
プッシャーバージ・台船	1,054	92.8	209,735	128.6









凡例：令和６年度（2024 年度） 令和７年度（2025 年度） 令和８年度（2026 年度）

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先
国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室
TEL：03-5253-8111（内線 28-746）
担当：廣瀬、根岸